

2015年度 事業計画書

2015年1月1日から2015年12月31日まで
 仮認定特定非営利活動法人 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会

1 事業実施の方針

1)事業内容

仮認定NPO法人 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会(以下、本会)の基本的な事業は、定款に照らし合わせ下記の通り。

(事業)

第5条 本会は、第3条の目的を達成するため特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行なう。

- (1) 鞭打ち症(病気の名称でなく患者が感じる症状)になりうる原因の資料の収集及び調査研究。
- (2) 「脳脊髄液減少症(低髄液圧症候群)」の知名度普及活動
- (3) 「脳脊髄液減少症(低髄液圧症候群)」に関する情報を諸外国に発信。
- (4) 日本国内の関係機関・団体との連携・協調
- (5) 本会が企画する出版物の販売
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業。

2) 2016年度、「ブラッドパッチ療法保険適用」を目指し新たなスタートを切る年度となる。

現状様々な情報を整理すると2016年保険適用の確率は90%といえるのではと考える、しかし、100%ではない。

最後まで気をぬかず保険適用を目指す一年にと心に決めて行動したい。

そして診断基準については水俣病のごとく最初は厳しいものになる可能性が高い。それを如何に阻むか、そして保険適用後の考えられる混乱をいかに

対応するか適用後となっても懸案の問題を引き続き解決する準備は如何に、こういった事が今年の実業に

求められる。

今年は仮認定NPO から認定 NPO 申請の時期になります。以前から使用していた、「収支計算書」から「活動計算書」へ変更されるにあたり、事業を「目標達成する為の非営利活動」「収益事業」とわけていきます。

2 事業の実施に関する事項

1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支払い見込み額(円)	寄付金充当額
目的を達成する為に非営利事業(活動) ○資料の収集及び患者実態調査 ○講習会セミナー開催	定款(事業)第五条にかかげた目的を達成する為に行う事業の内、非営利活動をいう。 今期の目標はあくまでも保険適用と患者支援そして認知度向上、行政協力を求める事を達成する	1月～	全国	担当: 全社員	不特定多数	8,500,000	全ての事業に対し補助となる寄付金 500万円

<p>○ ネット情報発信事業 (知名度向上など)</p> <p>○ 各地方行政への働きかけ</p>	<p>社労士チームと障害年金受給率アップを目指す活動</p>						
<p>助成金事業</p>	<p>脳脊髄液減少症研究会と連携し保険適用目指し世界に脳脊髄液減少症の情報を流す</p> <p>昨年 10 月に申請した日本財団の助成金が採用された場合に限る。 採用されれば会報その他 HP で事業内容公開</p>		<p>各事務所</p>	<p>中井松本</p> <p>その他数名</p>	<p>不特定多数</p>	<p>3,000,000</p>	
<p>収益事業</p> <p>1) 本会企画の出版物の販売</p>	<p>○患者の救済や支援となる本を企画する</p>	<p>年内3冊 2冊は企画が通っている</p>	<p>各事務所</p>	<p>5名以上</p>	<p>購買希望者</p>	<p>800,000</p>	
<p>収益事業</p> <p>2) 患者相談準備費 (病院紹介事業)</p>	<p>メール・電話・直接相談及び病院の紹介事業。</p> <p>※直接面談業務について2時間(会員)無料 交通費必要経費は別途 <u>会員以外は有料なので収益事業となる</u></p>	<p>随時</p>	<p>各事務所</p>	<p>3名前後</p>	<p>不特定多数</p>	<p>300,000</p>	
<p>事業によって非営利活動と収益事業に別れる</p> <p>その他、本会の目的を達成するために必要な事業。</p>	<p>本会存続の為の活動費確保</p> <p>・その他(下記参照)</p>		<p>各事務所</p>	<p>他3名前後</p>	<p>不特定多数</p>	<p>150,000</p>	

2015年度 「特定非営利活動に係る事業」会計収支予算書

2015年1月1日から2015年12月31日まで
 仮認定特定非営利活動法人 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会

(単位:円)

科目	金額		
1) 会費入金収入 入金収入および 会費収入	5,500,000	昨年は目標400万に対し 4,075,900円目標の達成	★ 会員の増加を図る
2) 補助金収入 公民間助成金収入	3,000,000	今年も申請をする	★今年申請、来年受給 を目指す
3) 寄付金収入	5,000,000	昨年400万の目標に対し 4,060,794円 目標達成 今年500万円	★ ポイント 認定NPOの効果
4) 出版物販売(鞭打ち症 克服の実用書)売上収 入	1,000,000	100万の目標に対し851,843円 今年も100万を目指します	★3冊の本発刊予定
5) 依頼を受けた講演 セミナー収入 講演セミナー	300,000	目標30万に対し0円であった。 しかし講師料を寄付金として 頼まれたものが数件あった。其のた め講師料に計上できなかった。	
6) 患者相談収入及び病院 患者相談及び病院 紹介事務手数料	200,000	目標40万円に対し60,411円。 今年20万円を目指す。	
7) その他の事業			
雑収入	50,000	1)~7)の事業にあてはまらない 収入	
収入合計(A)	15,050,000	前期繰り越し3,660,070	合計(B)18,710,070

支出の部

(事業費) 「特定非営利活動事業」 資料の収集及び患者実 態調査や講習会セミナー 開催費(各地方行政への 働きかけ活動) 脳脊髄液減少症に関す る情報発信及び活動 脳脊髄液減少症に知名 度普及活動に関する事 業	8,500,000		
「収益事業」 本会企画の出版物の販 売費	800,000		

「収益事業」 患者相談準備費	300,000		
その他の事業	150,000		
「助成金事業」	3,000,000		
(管理費) 役員報酬		役員報酬規約に準じる	
法定福利費	500,000		
(予備費)法人税(県・市) 和歌山県・市 神奈川県 横浜市	141,000		
当期支出合計(C)	13,391,000		
当期収支差額(A)-(C)		1,659,000	
次期繰越差額(B)-(C)			5,319,070

監事報告書

仮認定 NPO 法人 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会
2014 年度会計経理 監査願い

代表理事 中井宏



経理上問題なし

監事 川野忠昭



27年2月17日

監事 友延隆俊



27年2月14日